2006

M3 カリキュラム

医療概論Ⅲ

シラバス

2004 年度入学第 31 回生用2005 年編入学学士編入学 5 回生用

目 次

医療概論 Ⅲ □ □ 健康教育」 ・・・・・・・・・・・	1
ヘルスプロモーション実習(健康教育企画実習) 1 介護予防 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
ヘルスプロモーション実習(健康教育企画実習) 2 減量指導と運動指導 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
ヘルスプロモーション実習(健康教育企画実習) 3 教育現場での禁煙教育・禁煙外来 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
ヘルスプロモーション実習 (健康教育企画実習) 4 喫煙防止教育 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
ヘルスプロモーション実習(健康教育企画実習) 5 生活習慣病における栄養指導・運動指導・・・・・・	11
ヘルスプロモーション実習 (健康教育企画実習) 6 エイズ・性感染症予防 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13

使用可能な教室

教 室	9月26日(火)	9月27日(水)	9月28日(木)	9月29日(金)
4A304	終日	終日	終日	終日
4A411	8:40~18:00		12:00~18:00	8:40~15:00
4A103	8:40~15:00	12:00~17:00	8:40~17:00	
4A104	8:40~15:00	12:00~17:00	8:40~17:00	
4F ゼミ室	8:40~15:00	12:40~17:00	10:00~17:00	8:40~18:00
(1 ~ 10)			(ゼミ 9 は×)	
臨床講義室C				9:00~15:00

教室使用については、各課題の受講者数、グループ数が決定した後に調整を行なう。

医療概論Ⅲ 「健康教育」

Coordinator: 山田 信博、前野 哲博

開講時期:

講義及びヘルスプロモーション実習: 9月5日(火)~9月29日(金) 地域現場での実習:10月~2月(グループ毎に調整)中に1回

1. 一般目標(GIO)

地域の現場で「ひとびとの健康を守る」役割を効果的に学ぶため、地域・学校で開催される健康教室を自ら実際に企画・実施し、地域の特性を十分に考慮した予防医学・健康教育の重要性を知り、それを地域で効果的に実践するための技能を身につける。

2. 行動目標 (SBOs)

- 1) 予防医学・健康教育の重要性を説明できる。
- 2) 地域の特徴を把握し、地域における人々の生活をイメージしながら、健康教室を企画する。
- 3)健康教室を実施する。

3. 学習の進め方

専門分野の異なる6名の講師による講義(9月5日~21日)を受講し、どのテーマ(課題)を希望するかを教務第一提出ボックスへ22日(金)12時迄に提出する(時間厳守)。

全体の希望を調整し、取り組む課題を決定し、25日(月)午後に掲示する。 9月26日(火)~29日(金)の期間中は各課題別スケジュールで実習する。

講義

	学習項目	担当教員	日 時	受入人数
1	介護予防	大田 仁史	9月19日(火)4時限	4 人
2	運動指導	田中喜代次	9月21日(木) 4時限	10~15人
				(3グループ)
3	禁煙 教育	平間 啓文	9 月 7 日 (木) 4 時限	2~10人迄
	1			(3グループ)
4	禁煙 教育	天谷 龍夫	9月13日(水)5時限	20~30人迄
	2			(10 グループ)
5	栄養指導	小室 秀子	9月19日(火)3時限	20~30人迄
				(6 グループ)
6	性感染症	和田 由香	9月21日(木) 4時限	30~40人迄
	予 防			(5~8グループ)

<u>ヘルスプロモーション実習</u>については、各課題別スケジュールを参照

4. 評価

ポートフォリオ (学習の全資料を個人的に経時的にファイルしたもの) を終了時に提出し、コーディネーターおよび地域担当教員が評価する。

- 1. 担当地域コーディネーター 大田 仁史 (財団法人茨城県総合検診協会 茨城県立健康プラザ管理者)
- 2. テーマ:介護予防
- 3. 実際の地域における健康教育実習の内容

場所: シルバーリハビリ体操指導士養成講習会会場

対象者:

内容: 同講習会への参加

学生の役割:受講者、体操指導のデモンストレーター

4. 受け入れ可能な学生数4人

- 5. 本テーマを選んだ学生が、企画実習において身につけるべきこと
 - ・シルバー体操指導士(ボランティアで介護予防体操の普及などの地域活動を 行う住民)養成講習会への参加を通じて、地方行政における介護予防への取 組の一端を知る。
 - ・介護予防とリハビリテーションの考え方を学ぶ。
 - ・介護保険制度の概要を理解する。
 - ・介護予防体操 (いきいきヘルス体操・いきいきヘルスいっぱつ体操)の理論 と実践を身につける。
- 6. 健康教育企画実習に必要な物品
 - ・シルバーリハビリ体操指導士3級養成講習会テキスト(各人に支給)
 - ・シルバーリハビリ体操関連 DVD ビデオ

いきいきヘルス体操ビデオ(各人に貸与)

いきいきヘルスいっぱつ体操ビデオ(各人に貸与)

講習会及び地域活動事例紹介ビデオ(各人に支給)

- 7. 健康教育企画実習の流れ
 - 2 6 日 午前 オリエンテーション コーディネーターによる指導

午後 講習会への参加

- 27日 午後 コーディネーター (茨城県庁介護保険担当課) による指導
- 28日 終日 講習会への参加
- 29日 午前 コーディネーターによる指導

午後 地域活動のデモンストレーション

8. 26日~29日の企画実習で学生が行う作業の具体的な指示について 26日1時限(8時40分~9時55分)に行なわれるオリエンテーションで 直接指示する。

9. 時間割

	26 日 (火)	27日(水)	28日(木)	29 日 (金)
1 (9:00 - 10:00)	オリエンテー ション		自習	自 習
2 (10:00-11:00) 3 (11:00-12:00)	講義「老化と病気・障害」	自習	講義「高齢 者・障害者の 心理」	討議「介護予防と医療」
4 (12:45-13:45) 5 (13:45-15:45)	体操実技	講義「介護保 険制度の概 要」	地域活動事例体操実技	発表会
場所	つくば会場	健康プラザ	健康プラザ	健康プラザ

^{*}時間設定が通常と異なるので、注意すること!

場所

つくば市ふれあいプラザ

つくば市下岩崎2164-1

Tel: 029-876-2311 Fax: 029-876-2353

茨城県立健康プラザ

₹ 310-0852

茨城県水戸市笠原町993-2

いばらき予防医学プラザ内

TEL.029-243-4171 FAX.029-243-9785

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

土· 目曜日 10:00~16:00

交 通

●バスをご利用の場合

所要時間:約18分 水戸駅北口8番のりば(サントピアネクスト側)から 「本郷経由笠原行き」または「払沢経由笠原行き」で メディカルセンター前下車徒歩3分 関東鉄道バスまたは茨城交通バス約15分

- 担当地域コーディネーター名 田中 喜代次 (筑波大学人間総合科学研究科体育 教授)
- 2. テーマ:減量指導と運動指導
- 3. 実際の地域における健康教育実習の内容

場 所:総合研究棟 D

対象者:地域の肥満者

内 容:減量指導と運動指導

学生の役割:指導士による運動指導の補助、健康講話(15分程度)

4. 受け入れ可能な学生数 10人~15人(3~5人×3 グループ)

- 5. 本テーマを選んだ学生が、企画実習において身につけるべきこと
 - 生活習慣予防の考え方を理解する。
 - ・加齢に伴う体の変化と肥満者に多い身体障害を知る。
 - ・減量の正しい導き手法を身につける。
- 6. 健康教育企画実習に必要な物品
 - 配布資料 (プリント)
- 7. 健康教育企画実習の流れ
 - 26日1時限:オリエンテーション

2~5 時限: グループワーク(各自, テキスト・課題に関する学習、健康 講話のプランニング、コーディネーターへの質問事項のリスト アップ)

27日3時限:コーディネーターによる指導

4~5時限:グループワーク

28日終日: グループワーク

29 日午前: 28 日の続き

3~4 時限: 発表会、コーディネーターによる指導

5 時限: グループ討論

8. 26日~29日の企画実習で学生が行う作業の具体的な指示について 事前(21日)の講義時に実施する。

	26 日 (火)	27日(水)	28日(木)	29 日 (金)
1 時限	オリエンテー		自習	グループ学習
(8:40-9:55)	ション			
2 時限	自習		自習	グループ学習
(10:10-11:25)				
3 時限	自習	コーディネータ	グループ学習	
(12:15-13:30)		ーによる指導		テーマ別
4 時限	自習	グループ学習		発 表 会
(13:45-15:00)			地域健康教室	
5 時限	自習	グループ学習	見学	最終打ち合せ
(15:15-16:30)				

10. 健康教育実習の日程

未定

- 1. 担当地域コーディネーター名 平間 敬文 (平間病院 院長)
- 2. テーマ: 教育現場での禁煙教育・禁煙外来
- 3. 実際の地域における健康教育実習の内容

場所: 小・中・高、大学

対象者:児童、生徒

内容: 喫煙問題の啓発

学生の役割:問題の本質の理解、講演の実行

- 4. 受け入れ可能な学生数 2人~10人(3人×3グループ)
- 5. 本テーマを選んだ学生が、企画実習において身につけるべきこと
- ・ 喫煙問題を健康問題、社会問題の両面から捉えること
- 地域での健康教育の重要性
- 臨床の場での予防医学の実践、禁煙外来体験
- 6. 健康教育企画実習に必要な物品
- ・無煙世代を育てる会で準備する。
- ・ 平間病院で準備する (禁煙外来)。
- 7. 健康教育企画実習の流れ
- ① タバコについての「造られた無知」を知り、可及的早期の実効性ある禁煙教育を学校教育の現場に出かけ、講演の形で実践する。
- ② 禁煙外来での実習
- 8. 26日~29日の企画実習で学生が行う作業の具体的な指示について

事前の講義時に実施

9月7日(木) 4時限の講義で提示

	26日(火)	27日(水)	28日(木)	29日(金)
1 時限 (8:40-9:55)	オリエンテーション			
2 時限 (10:10-11:25)				
3 時限 (12:15-13:30)				
4 時限 (13:45-15:00)				
5 時限 (15:15-16:30)				

10. 健康教育実習の日程

- 1. 担当地域コーディネーター名 天谷 龍夫 (天谷医院 院長)
- 2. テーマ: 喫煙防止教育
- 3. 実際の地域における健康教育実習の内容

場所: 日立市内小学校全体(26校)

対象者: 小学生6年生 内容: 喫煙防止教育

学生の役割:・「タバコ講話」(約20分)

- ・「小学生からの質問を受ける
- 現場でのセッティングの補助
- ・ 学校長との対話
- 4. 受け入れ可能な学生数

20 人~30 人 (2~3 人×10 グループ)

(小学校の講演スケジュールに合えば何組でも可能)

- 5. 本テーマを選んだ学生が、企画実習において身につけるべきこと
- ・ タバコの健康への影響
- ・ なぜこのような危険なものを合法的に売っているのか理解すること
- タバコのマーケッティングのトリックを理解すること
- 子供達のタバコに対する無防備さを理解すること
- 6. 健康教育企画実習に必要な物品
- 書籍(マーケッティングや健康に関するもの)こちらで用意します。
- 7. 健康教育企画実習の流れ

グループ毎にテーマを決めて、例えば「タバコとメディア」「タバコとのマーケッティング」「タバコと食品衛生法」「タバコと薬事法」「タバコと製造物責任法」など、各テーマで今どのようなことが起きているか理解し、まとめる。 又、発表会で討論する、又、教育の現場で自分達が調べたこと、感じたことを小学校6年生に伝える。質問に答える。

8. 26日~29日の企画実習で学生が行う作業の具体的な指示について 26日4時限にオリエンテーションを行う。26日の1~3時限は事前資料を 読む時間に充てる。

	26日(火)	27日(水)	28日(木)	29日(金)
1 時限(8:40 - 9:55)			 野外調査(街へ出 てタバコの実体を デジカメで記録す	₽`u ⊸' <i>u</i> -₩
2 時限(10:10-11:25)	事前学習 ~(資料を読む)		デジカメで記録す る)	グループ作業
3 時限(12:15-13:30)		グループ作業	グループ作業	まとめ
4 時限(13:45-15:00)	オリエンテーション	グループ別指導	資料あつめ 問題整理 個人の感想	テーマ別発表会
5 時限(15:15-16:30)	全体指導	ソルーノが指導	個人の感恩	∫ (講話予定 ∫ 打ち合わせ)

10. 健康教育実習の日程

平成18年度、小学校喫煙防止教育スケジュール表を次ページに示す。

平成 18 年度の日立市小学校喫煙防止教育の中から調整して行う。

	実 施 日 時	特記事項	6年生在籍数
1助川小	12/1(金)	天谷先生受付	70
2 会瀬小	10/26 (木) 13:30~		41
3 宮田小	1/29 (月) 13:50~	親子で	70
4滑川小	2/15 (木) 13:30~		148
5 仲町小	12/4 (月) 13:45~		33
6 中小路小	1/18 (木) 13:35~	親子で	33
7大久保小	6/29 (木)	天谷先生受付	実施済み
		親子	
8河原子症	12/14 (木) 13:30~	親子で	47
9 成沢小	1/23 (火) 13:30~	親子で	95
10 諏訪小	2/5 (月) 13:50~		69
11 水木小	11/2 (木) 13:30~	親子で	76
12 大みか小	1/25 (木) 13:40~	親子で	62
13 大沼小	11/30 (木) 13:40~	親子で	125
14 金 沢 小	12/5 (火) 13:30~		90
15 塙山小	12/5 (火) 13:30~	親子で	77
16油縄子小	11/27 (月) 13:40~		45
17 田 尻 小	10/23 (月) 13:30~		153
18 日高小	12/11 (月) 13:30~		97
19 豊浦小	12/7 (木) 13:30~	親子で	101
20 久慈小	12/21 (木) 13:30~		73
21 坂本小	11/6 (月) 13:30~	公開日	125
22 東小沢小	11/9 (木) 13:45~		8
23 中里小	2/8 (木) 13:30~14:		12
	15		
24 櫛 形 小	7/4 (火)	天谷先生受付	102
25 山部小	11/10(金)13:30~	4,5,6 年生と保護	4,5,6 で 23
		者	
26 高原小	今年度なし	隔年実施	

豊浦中1年 2/1(木)13:30~

(中学校については、直接天谷先生受付となります。)

- 担当地域コーディネーター名 小室 秀子 (総合健康企画ヴィヴァン 取締役)
- 2. テーマ:生活習慣病における栄養指導・運動指導
- 3. 実際の地域における健康教育実習の内容案(場所、対象者、健康教室における学生の役割など)

場所: ヴィヴァン(日立市)のキッチンとスダジオ、勤務先病院、保健センター等

対象者:地域の生活習慣病を改善したいと願っている方々等 内容: 栄養・運動療法に付いて学ぶ。調理実習及び運動実践 学生の役割:血糖自己測定の補助、血圧測定、健康講話等

- 4. 受け入れ可能な学生数20人~30人(4~5人×6グループ)(日程と時間が許せばそれ以上も可、但し、1グループ5人以内に)
- 5. 本テーマを選んだ学生が、企画実習において身につけるべきこと
- ・生活習慣病においての食事療法、運動療法の意義を理解する。
- ・体験学習の効果(持続すること)を実感する。
- チューブ体操のコツを身につける。
- 6. 健康教育企画実習に必要な物品
- ・チューブ体操のビデオ、DVD、希望者に貸出し可能(各グループに1本)

学生は

- ・:エプロンを持参し、動きやすい服装で参加すること
- 7. 健康教育企画実習の流れ 時間割り参照
- 8. 26日~29日の企画実習で学生が行う作業の具体的な指示について

事前の講義時に実施

	26日(火)	27日(水)	28日(木)	29日(金)
1 時限(8:40 - 9:55)	オリエンテーション		自習	グループ作業
2時限(10:10-11:25)	グル一プ作業		コーディネーターに よる指導 (小室)	グループ作業
3時限(12:15-13:30)	グル一プ作業	コーディネーターに		8° ± 4
4時限(13:45-15:00)	グループ作業	よる指導(小室)		発表会
5時限(15:15-16:30)	自習	グル一プ作業		最終打ち合わせ(小 室)

10. 健康教育実習の日程

- 担当地域コーディネーター名 和田 由香 ((社) いはらき思春期保健協会 医師)
- 2. テーマ:エイズ・性感染症予防
- 3. 実際の地域における健康教育実習の内容案(場所、対象者、健康教室における学生の役割など)

場 所: 高等学校 対象者: 高校生

内 容: エイズ・性感染症の予防・啓発 学生の役割:講話、グループサークの指導

- 4. 受け入れ可能な学生数
 - 30 人~40 人 (4~6 人×5~8 グループ) 高校生の人数と、学校の要望により調整
- 5. 本テーマを選んだ学生が、企画実習において身につけるべきこと
- ・感染症の成立(感染経路、潜伏期など)とその予防法を理解する。
- ・「健やか親子 21」の思春期保健対策の強化、健康教育の推進を理解する。
- ・主体的な行動変容をきたす指導法を身につける(望ましい健康行動,予防行動への支援)。
- ・望まない妊娠と若者に急増するクラミジア等、性感染症予防の現状を知り、若 者の相談にのる時の態度を学ぶ。
- 6. 健康教育企画実習に必要な物品
- ・テキスト
- ・ビデオ
- 7. 健康教育企画実習の流れ

オリエンテーション グループワーク (地域実習見学) 発表

- ・集団指導で扱う内容と個別指導で扱う内容をきちんと分けて覚える。
- 8. 26日~29日の企画実習で学生が行う作業の具体的な指示について

26 日の 1 時限 (8 時 40 分~9 時 55 分) に行われるオリエンテーションで 直接指示する

	26日(火)	27日(水)	28日(木)	29日(金)
1 限(8:40 - 9:55)	オリエンテーション		グループ作業	地域
2 限(10:10-11:25)	グループ学習		グループ作業	実習
3 限(12:15-13:30)	グループ学習	グループ学習	テーマ別	テーマ別
4 限(13:45-15:00)	グループ学習	グループ学習	発表会①	発表会②
5 限(15:15-16:30)	1日目まとめ	2日目まとめ	3日目まとめ	最終打ち合せ

10. 健康教育実習の日程

10月22日(日) 午前10時~12時、午後1時~4時その他